



## 平成22年3月期 決算短信

平成22年5月14日  
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 大真空  
コード番号 6962 URL <http://www.kds.info>  
代表者 (役職名) 取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長  
定時株主総会開催予定日 平成22年6月29日  
有価証券報告書提出予定日 平成22年6月30日

(氏名) 長谷川 宗平  
(氏名) 土井 紀夫  
配当支払開始予定日

TEL 079-426-3211  
平成22年6月30日

(百万円未満切捨て)

### 1. 22年3月期の連結業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	31,978	△12.3	1,227	—	609	—	234	—
21年3月期	36,478	△13.0	△383	—	△658	—	△2,074	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年3月期	5.64	—	0.8	1.1	3.8
21年3月期	△48.92	—	△6.5	△1.1	△1.1

(参考) 持分法投資損益 22年3月期 一百万円 21年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	57,732	32,556	51.5	716.78
21年3月期	56,138	31,820	52.1	698.06

(参考) 自己資本 22年3月期 29,734百万円 21年3月期 29,260百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	2,316	△1,560	25	12,660
21年3月期	3,967	△4,174	4,515	12,062

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
21年3月期	—	5.00	—	3.00	8.00	339	—	1.1
22年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	207	88.7	0.7
23年3月期 (予想)	—	4.00	—	4.00	8.00		27.4	

(注) 22年3月期期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

(注) 詳細は、4ページ「利益配当に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

### 3. 23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	18,200	29.8	1,270	618.1	910	—	550	—	13.26
通期	37,000	15.7	2,600	111.8	1,950	220.1	1,210	416.6	29.17

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、14ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期 45,246,212株 21年3月期 45,246,212株
- ② 期末自己株式数 22年3月期 3,763,459株 21年3月期 3,329,962株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、18ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 22年3月期の個別業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	26,780	△1.8	1,004	—	951	—	1,087	—
21年3月期	27,271	△20.8	△1,244	—	△798	—	△4,281	—

  

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期	26.17	—
21年3月期	△100.99	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
22年3月期	47,232		31,444		66.6	758.02		
21年3月期	45,750		30,492		66.7	727.47		

(参考) 自己資本 22年3月期 31,444百万円 21年3月期 30,492百万円

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度における経済環境は、前年度の金融危機の影響を受けた世界同時不況から、各国による経済対策と景気刺激策の実施により、米国や欧州では緩やかに、また中国経済においては急速な回復がみられました。しかしながら、国内経済はアジアを中心とした海外需要の回復に伴い生産は増加し、設備投資は下げ止まりつつあるものの、雇用情勢や所得環境は依然として厳しく、本格的な回復には至りませんでした。

エレクトロニクス市場におきましても、世界的な需要の停滞により、情報・通信やAV機器など多くのアプリケーションで昨年を下回る水準が続きました。しかし、スマートフォンなどの高機能携帯電話やネットブックと呼ばれるネット接続機器が堅調に推移し、期末にかけて市場は回復してまいりました。また、生産台数が伸びないカーエレクトロニクス市場につきましても、電装化の進展により、受注は当連結会計期間の半ばより前年の水準にまで回復しました。

このような環境の中、小型・新製品の拡販などに努めましたが、前半の低調な市場の影響を受け、当連結会計年度の売上高は31,978百万円（前年同期比12.3%減）となりました。利益面につきましても、小型・新製品戦略による製品ミックスの改善、設計の見直しや工程改善、海外生産移管など生産体制の最適化による原価低減策を推進した結果、営業利益は1,227百万円（前年同期は営業損失383百万円）、経常利益は609百万円（前年同期は経常損失658百万円）、当期純利益は234百万円（前年同期は当期純損失2,074百万円）となりました。

また、当事業年度の個別業績につきましても、売上高は26,780百万円（前年同期比1.8%減）と前年を下回ったものの、原価改善策を推進し、経常利益は951百万円（前年同期は経常損失798百万円）、当期純利益1,087百万円（前年同期は当期純損失4,281百万円）と黒字回復いたしました。

#### (次期の見通し)

今後の経済状況におきましても、アジアを中心に回復の兆しが見られるものの、先行きは予断を許さない状況です。しかし、当社ではこの状況をチャンスと捉えて、小型・新製品の増産や海外生産移管など生産体制の最適化を行ってまいりました。今後につきましても、小型・高精度・環境対応製品など高付加価値製品の販売を拡大し、体制を強化するため営業人員の増員や技術サービスの強化も継続し、受注獲得に努めてまいります。また、拡大が続くスマートフォンやデータカード向けへの販売を継続し拡大するとともに、新しい市場である最適な電力需要と供給を目指すスマートグリッド市場への取り組みも強化して、業績を向上させてまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高37,000百万円、営業利益2,600百万円、経常利益1,950百万円、当期純利益1,210百万円を予想しております。

### (2) 財政状態に関する分析

#### (資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

当連結会計年度の財政状態は、総資産57,732百万円であり、前連結会計年度末と比較して1,593百万円増加しております。これは主に売掛金の増加などによるものであります。

また、負債は857百万円増加しております。その主なものは、借入金の増加などによるものであります。

少数株主持分を含めた純資産は、735百万円増加しております。これは主に為替換算調整勘定の増加などによるものであります。

これらにより自己資本比率は0.6ポイント減少して、51.5%となりました。

当連結会計期間の連結キャッシュ・フローの状況は、それぞれ次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2,316百万円となりました。これは主に減価償却費計上などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,560百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は25百万円となりました。これは主に借入金による収入などによるものであります。

これらの結果、当連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計期間末に比べ597百万円増加し、当連結会計期間末には12,660百万円となりました。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
自己資本比率	52.3 %	54.1 %	56.9 %	52.1 %	51.5 %
時価ベースの 自己資本比率	57.0 %	57.0 %	29.2 %	11.3 %	32.1 %
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率	4.3 年	2.4 年	2.0 年	4.1 年	7.2 年
インタレスト・カバ レッジ・レシオ	10.0	11.4	10.5	10.2	5.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

### （3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは会社競争力の維持のため、企業体質の強化等を総合勘案しながら、株主のみなさまに対して利益還元として安定的な配当を継続することが重要な基本方針と考えております。また、将来の事業拡大のための設備投資、研究開発などの資金需要に備えるためにも内部留保を充実させ、経営体質の一層の強化を図ってまいりたい所存であります。

上記方針のもと、当期末の配当につきましては、普通配当3円に創業50周年記念配当2円を加え、1株当たり5円とすることといたしました。この結果、年間配当金は1株当たり5円となります。なお、次期の配当につきましては、1株当たり8円を予定しております。

## 2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成21年6月29日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため、開示を省略しております。

## 3. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは「信頼」の経営理念の基に、グローバル企業として世界中の人々に信頼される企業グループでありたいと考えております。

「より良い製品を、より安く、より早く」をモットーに、ニーズにマッチした製品作りを通じて、お客様や株主のみなさまから信頼を得るとともに、社会に貢献できる経営を推進してまいります。

### (2) 中長期的な会社の経営戦略

さまざまな経営環境の変化に対応して、従来から事業構造改革を推進して利益重視の経営への転換を図ってまいりましたが、今後も選択と集中を強めるとともに、グループ一体となって企業価値の向上に努めてまいります。

情報通信、デジタル家電、カーエレクトロニクスなど水晶デバイスのマーケットは今後も拡大が見込まれます。当社グループでは、蓄積された要素技術と優れた技術を駆使して、これら高度化するニーズに応え、差別化製品につなげてまいります。

また、Q・C・D（Quality Cost Delivery）で優位に立つ生産戦略と、ニーズ追求型の販売戦略を展開することにより、CS（Customer Satisfaction）の向上と「KDS」ブランドを訴求します。事業領域を明確にすることにより経営資源を集中させ、さらに技術、製造、販売が一体となって、事業の発展とより効率的な経営に邁進いたします。

4. 連結財務諸表  
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,576,312	9,407,530
受取手形及び売掛金	8,177,651	10,164,045
有価証券	4,750,073	3,364,559
商品及び製品	3,142,541	2,461,374
仕掛品	2,331,718	2,911,954
原材料及び貯蔵品	1,753,597	1,991,695
繰延税金資産	29,759	34,384
その他	1,186,921	1,292,784
貸倒引当金	△53,393	△89,537
流動資産合計	28,895,182	31,538,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,725,705	18,010,629
減価償却累計額	△12,030,180	△12,575,370
建物及び構築物（純額）	5,695,524	5,435,258
機械装置及び運搬具	36,488,140	38,803,801
減価償却累計額	△25,208,392	△27,196,685
機械装置及び運搬具（純額）	11,279,747	11,607,115
工具、器具及び備品	5,374,136	5,493,328
減価償却累計額	△4,011,425	△4,284,383
工具、器具及び備品（純額）	1,362,711	1,208,945
土地	5,559,423	5,666,945
建設仮勘定	936,622	196,345
有形固定資産合計	24,834,030	24,114,610
無形固定資産		
のれん	297,010	195,825
その他	193,561	178,700
無形固定資産合計	490,572	374,525
投資その他の資産		
投資有価証券	1,154,675	1,114,498
長期貸付金	1,059	696
繰延税金資産	10,147	9,595
その他	944,104	770,161
貸倒引当金	△190,869	△190,867
投資その他の資産合計	1,919,117	1,704,083
固定資産合計	27,243,720	26,193,219
資産合計	56,138,903	57,732,009

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,337,374	2,817,291
短期借入金	3,446,065	4,002,670
1年内返済予定の長期借入金	4,210,602	2,957,175
未払金	945,871	1,199,664
未払法人税等	117,269	153,036
繰延税金負債	206	5,671
賞与引当金	528,465	267,541
その他	643,421	765,965
流動負債合計	12,229,276	12,169,018
固定負債		
長期借入金	8,483,831	9,635,978
繰延税金負債	567,204	615,011
退職給付引当金	1,415,123	1,494,885
長期未払金	1,454,311	1,127,241
その他	168,428	133,797
固定負債合計	12,088,899	13,006,914
負債合計	24,318,175	25,175,933
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	12,413,680	12,413,615
利益剰余金	615,863	724,354
自己株式	△1,405,360	△1,509,743
株主資本合計	30,969,066	30,973,110
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△54,003	41,130
為替換算調整勘定	△1,654,842	△1,280,240
評価・換算差額等合計	△1,708,845	△1,239,110
少数株主持分	2,560,506	2,822,075
純資産合計	31,820,727	32,556,076
負債純資産合計	56,138,903	57,732,009

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月 31 日)
売上高	36,478,777	31,978,158
売上原価	29,948,571	25,087,157
売上総利益	6,530,206	6,891,001
販売費及び一般管理費	6,913,904	5,663,571
営業利益又は営業損失 (△)	△383,698	1,227,429
営業外収益		
受取利息	84,648	40,017
受取配当金	31,739	25,606
為替差益	34,951	—
受取保険金	43,414	60,433
その他	136,596	183,742
営業外収益合計	331,349	309,799
営業外費用		
支払利息	388,842	402,839
為替差損	—	341,887
その他	217,341	183,238
営業外費用合計	606,183	927,966
経常利益又は経常損失 (△)	△658,532	609,263
特別利益		
固定資産売却益	23,000	3,095
投資有価証券売却益	6,000	197,161
その他	—	13,229
特別利益合計	29,000	213,485
特別損失		
固定資産売却損	16,645	1,275
固定資産除却損	5,676	24,848
減損損失	608,016	47,037
投資有価証券売却損	—	31,008
投資有価証券評価損	256,448	1,408
持分変動損失	6,911	14,131
その他	884	1,217
特別損失合計	894,583	120,927
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△1,524,115	701,821
法人税、住民税及び事業税	366,671	291,110
法人税等調整額	△118,672	17,532
法人税等合計	247,999	308,643
少数株主損益調整前当期純利益	—	393,178
少数株主利益	302,005	158,938
当期純利益又は当期純損失 (△)	△2,074,120	234,240



（3）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）
<b>株主資本</b>		
資本金		
前期末残高	19,344,883	19,344,883
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	19,344,883	19,344,883
資本剰余金		
前期末残高	12,422,728	12,413,680
当期変動額		
自己株式の処分	△9,047	△64
当期変動額合計	△9,047	△64
当期末残高	12,413,680	12,413,615
利益剰余金		
前期末残高	3,116,661	615,863
当期変動額		
剰余金の配当	△426,677	△125,748
当期純利益又は当期純損失（△）	△2,074,120	234,240
当期変動額合計	△2,500,798	108,491
当期末残高	615,863	724,354
自己株式		
前期末残高	△1,239,283	△1,405,360
当期変動額		
自己株式の取得	△187,095	△104,674
自己株式の処分	21,017	291
当期変動額合計	△166,077	△104,382
当期末残高	△1,405,360	△1,509,743
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	33,644,991	30,969,066
当期変動額		
剰余金の配当	△426,677	△125,748
当期純利益又は当期純損失（△）	△2,074,120	234,240
自己株式の取得	△187,095	△104,674
自己株式の処分	11,969	226
当期変動額合計	△2,675,924	4,044
当期末残高	30,969,066	30,973,110

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	220,750	△54,003
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△274,754	95,133
当期変動額合計	△274,754	95,133
当期末残高	△54,003	41,130
為替換算調整勘定		
前期末残高	698,140	△1,654,842
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,352,982	374,601
当期変動額合計	△2,352,982	374,601
当期末残高	△1,654,842	△1,280,240
評価・換算差額等合計		
前期末残高	918,890	△1,708,845
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,627,736	469,735
当期変動額合計	△2,627,736	469,735
当期末残高	△1,708,845	△1,239,110
少数株主持分		
前期末残高	3,520,853	2,560,506
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△960,346	261,569
当期変動額合計	△960,346	261,569
当期末残高	2,560,506	2,822,075
純資産合計		
前期末残高	38,084,735	31,820,727
当期変動額		
剰余金の配当	△426,677	△125,748
当期純利益又は当期純損失（△）	△2,074,120	234,240
自己株式の取得	△187,095	△104,674
自己株式の処分	11,969	226
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,588,083	731,304
当期変動額合計	△6,264,007	735,348
当期末残高	31,820,727	32,556,076

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,524,115	701,821
減価償却費	3,585,614	3,232,214
減損損失	608,016	47,037
のれん償却額	105,223	99,373
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,479	34,006
賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,411	△261,529
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,000	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△221,371	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,115	78,828
受取利息及び受取配当金	△116,387	△65,623
支払利息	388,842	402,839
為替差損益(△は益)	△292,728	282,688
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,000	△166,152
投資有価証券評価損益(△は益)	256,448	1,408
固定資産売却損益(△は益)	△6,354	△1,819
固定資産除却損	5,676	24,848
持分変動損益(△は益)	6,911	14,131
売上債権の増減額(△は増加)	1,740,469	△1,858,771
たな卸資産の増減額(△は増加)	648,296	△83,769
仕入債務の増減額(△は減少)	△246,117	430,093
その他	105,710	50,763
小計	4,966,128	2,962,391
利息及び配当金の受取額	116,387	65,623
利息の支払額	△400,032	△411,471
法人税等の還付額	—	46,882
法人税等の支払額	△715,369	△346,855
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,967,114	2,316,569
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△260,998	△113,577
定期預金の払戻による収入	406,318	254,798
有価証券の取得による支出	△291,030	—
有価証券の売却による収入	340,080	—
有形固定資産の取得による支出	△4,494,732	△2,203,615
有形固定資産の売却による収入	861,248	178,840
投資有価証券の取得による支出	△106,232	△55,781
投資有価証券の売却による収入	6,000	386,838
子会社株式の取得による支出	△635,327	△7,250
貸付けによる支出	△1,105	△5,806
貸付金の回収による収入	1,541	5,237
その他	△735	225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,174,973	△1,560,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月 31 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	435,615	497,083
長期借入れによる収入	9,122,473	4,373,937
長期借入金の返済による支出	△2,066,904	△4,563,164
社債の償還による支出	△2,100,000	—
配当金の支払額	△428,755	△127,549
少数株主からの払込みによる収入	14,994	29,536
少数株主への配当金の支払額	△287,150	△79,992
自己株式の処分による収入	11,969	226
自己株式の取得による支出	△187,095	△104,674
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,515,147	25,403
現金及び現金同等物に係る換算差額	△412,564	△184,386
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,894,724	597,496
現金及び現金同等物の期首残高	8,167,846	12,062,570
現金及び現金同等物の期末残高	12,062,570	12,660,067

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
1 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数12社                      主要な連結子会社は、大真空(香港)有限公司、DAISHINKU(AMERICA)CORP.、DAISHINKU(SINGAPORE)PTE. LTD.、DAISHINKU(DEUTSCHLAND)GmbH、PT. KDS INDONESIA、天津大真空有限公司、株式会社九州大真空、加高電子股份有限公司、上海大真空国際貿易有限公司、HARMONY ELECTRONICS (THAILAND)CO., LTD.、加高電子(深圳)有限公司、加高電子(蘇州)有限公司であります。</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等                      大真興産株式会社</p> <p>(連結の範囲から除いた理由)                      非連結子会社は、小規模会社であり、合計の総資産・売上高・当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等はいずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数12社                      同左</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等                      大真興産株式会社                      DAISHINKU(THAILAND)CO., LTD.                      (連結の範囲から除いた理由)                      同左</p>
2 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な引当金の計上基準</p> <p>① 退職給付引当金                      従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。</p> <p>過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。</p> <p>数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。</p>	<p>(1) 重要な引当金の計上基準</p> <p>① 退職給付引当金                      同左</p> <p>(会計方針の変更)                      当連結会計年度より、「「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)」(企業会計基準第19号 平成20年7月31日)を適用しております。                      なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。</p>



表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<p>(連結貸借対照表)</p> <p>「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規制等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）が適用となることに伴い、前連結会計年度において「たな卸資産」として掲記されていたものは、当連結会計年度から「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」に区分掲記しております。なお、前連結会計年度の「たな卸資産」に含まれる「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」は、それぞれ3,785,937千円、2,900,266千円、1,978,324千円であります。</p>	<p style="text-align: center;">—————</p> <p>(連結損益計算書)</p> <p>「連結財務諸表に関する会計基準（企業会計基準第22号平成20年12月26日）に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度から適用できることになったことに伴い、当連結会計年度では、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。</p>

追加情報

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)																
—————	<p>(子会社の増資について)</p> <p>当社連結子会社である加高電子股份有限公司は、平成22年3月25日開催の董事会において、財務体質改善及び設備投資等を目的とした増資を行う旨の決議をいたしました。</p> <p>当該連結子会社の概要</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>商号</td> <td>加高電子股份有限公司</td> </tr> <tr> <td>代表者</td> <td>楊 瑞陽</td> </tr> <tr> <td>本店所在地</td> <td>台湾、高雄</td> </tr> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>水晶製品事業</td> </tr> </table> <p>増資の内容</p> <p>(1) 増資額</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>増資基準日における株主に対する割当増資</td> <td>400,000千NTドル</td> </tr> <tr> <td>公募増資</td> <td>50,000千NTドル</td> </tr> <tr> <td>従業員に対するストック・オプションの付与</td> <td>50,000千NTドル</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(増資後資本金 1,070,412千NTドル)</td> </tr> </table> <p>(2) 持分比率 増資前 50% 増資後 47%</p> <p>増資基準日及び払込期日その他関連事項については、平成22年6月21日開催の董事会において決定する予定であります。</p>	商号	加高電子股份有限公司	代表者	楊 瑞陽	本店所在地	台湾、高雄	主な事業内容	水晶製品事業	増資基準日における株主に対する割当増資	400,000千NTドル	公募増資	50,000千NTドル	従業員に対するストック・オプションの付与	50,000千NTドル	(増資後資本金 1,070,412千NTドル)	
商号	加高電子股份有限公司																
代表者	楊 瑞陽																
本店所在地	台湾、高雄																
主な事業内容	水晶製品事業																
増資基準日における株主に対する割当増資	400,000千NTドル																
公募増資	50,000千NTドル																
従業員に対するストック・オプションの付与	50,000千NTドル																
(増資後資本金 1,070,412千NTドル)																	

（セグメント情報）

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）及び当連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）において、水晶製品事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,290,848	1,528,759	21,243,045	1,416,123	36,478,777	—	36,478,777
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,980,718	1,614	9,731,679	983	24,714,995	(24,714,995)	—
計	27,271,567	1,530,374	30,974,725	1,417,106	61,193,773	(24,714,995)	36,478,777
営業費用	27,025,194	1,568,119	30,182,598	1,522,522	60,298,434	(23,435,958)	36,862,476
営業利益又は営業損失(△)	246,372	△37,745	792,126	△105,415	895,338	(1,279,036)	△383,698
II 資産	23,378,249	329,346	26,157,001	401,389	50,265,987	5,872,916	56,138,903

当連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

	日本 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,025,326	1,331,365	17,511,065	1,110,401	31,978,158	—	31,978,158
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,754,928	425	9,198,900	712	23,954,966	(23,954,966)	—
計	26,780,254	1,331,790	26,709,965	1,111,113	55,933,124	(23,954,966)	31,978,158
営業費用	24,022,549	1,378,224	26,400,227	1,198,297	52,999,299	(22,248,571)	30,750,728
営業利益又は営業損失(△)	2,757,705	△46,434	309,737	△87,183	2,933,824	(1,706,394)	1,227,429
II 資産	24,574,054	552,420	27,655,368	512,463	53,294,306	4,437,702	57,732,009

（注）1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………ドイツ

(2) アジア………香港、シンガポール、中国、インドネシア、台湾、タイ

(3) 北米……………米国



c. 海外売上高

前連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

	欧州	アジア	北米	計
I 海外売上高（千円）	1,492,885	21,167,869	1,464,398	24,125,154
II 連結売上高（千円）	—	—	—	36,478,777
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	4.1	58.0	4.0	66.1

当連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

	欧州	アジア	北米	計
I 海外売上高（千円）	1,296,539	20,961,184	1,150,847	23,408,570
II 連結売上高（千円）	—	—	—	31,978,158
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	4.1	65.5	3.6	73.2

（注）1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………ドイツ

(2) アジア………香港、シンガポール、中国、台湾

(3) 北米……………米国

3 海外売上高は、当社グループ（当社及び連結子会社）の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）
1株当たり純資産額 698円 6銭	1株当たり純資産額 716円 78銭
1株当たり当期純損失金額 48円 92銭	1株当たり当期純利益金額 5円 64銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注） 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前連結会計年度末 （平成21年3月31日）	当連結会計年度末 （平成22年3月31日）
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 （千円）	31,820,727	32,556,076
普通株式に係る純資産額（千円）	29,260,221	29,734,000
差額の主な内訳（千円）		
少数株主持分	2,560,506	2,822,075
普通株式の発行済株式数（千株）	45,246	45,246
普通株式の自己株式数（千株）	3,329	3,763
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数（千株）	41,916	41,482

2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額

	前連結会計年度 （自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり 当期純損失金額		
当期純利益又は当期純損失（△） （千円）	△2,074,120	234,240
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損 失（△）（千円）	△2,074,120	234,240
期中平均株式数（千株）	42,398	41,532

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（開示の省略）

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

5. 個別財務諸表  
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,803,253	6,712,544
受取手形	143,635	211,724
売掛金	5,436,868	7,656,342
有価証券	4,750,073	3,364,559
商品及び製品	1,009,309	535,322
仕掛品	1,674,303	1,593,778
原材料及び貯蔵品	613,499	793,650
前払費用	96,861	96,474
関係会社短期貸付金	2,912,313	2,680,483
未収入金	755,639	562,812
立替金	125,820	80,231
その他	101,746	108,210
貸倒引当金	△43,368	△49,855
流動資産合計	22,379,956	24,346,278
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,734,290	11,793,296
減価償却累計額	△8,765,618	△8,995,056
建物（純額）	2,968,672	2,798,240
構築物	892,228	908,988
減価償却累計額	△795,450	△810,924
構築物（純額）	96,778	98,063
機械及び装置	20,111,547	20,789,595
減価償却累計額	△17,427,288	△18,001,010
機械及び装置（純額）	2,684,259	2,788,584
車両運搬具	52,167	51,702
減価償却累計額	△44,377	△46,396
車両運搬具（純額）	7,789	5,306
工具、器具及び備品	3,087,045	3,128,832
減価償却累計額	△2,376,800	△2,494,018
工具、器具及び備品（純額）	710,245	634,814
土地	5,004,950	5,094,807
建設仮勘定	39,546	127,940
有形固定資産合計	11,512,241	11,547,756
無形固定資産		
特許権	39,062	32,812
商標権	1,791	—
ソフトウェア	9,500	6,257

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年 3 月31日)	当事業年度 (平成22年 3 月31日)
電話加入権	12,591	12,591
施設利用権	1,661	995
無形固定資産合計	64,608	52,657
投資その他の資産		
投資有価証券	1,124,279	1,076,629
関係会社株式	9,751,320	9,831,058
関係会社出資金	22,345	22,345
関係会社長期貸付金	552,860	62,011
破産更生債権等	73,195	73,195
長期前払費用	25	11
保険積立金	239,947	219,670
その他	238,465	207,718
貸倒引当金	△208,790	△206,408
投資その他の資産合計	11,793,648	11,286,232
固定資産合計	23,370,497	22,886,646
資産合計	45,750,454	47,232,925
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,111,842	2,717,915
短期借入金	1,744,690	1,479,120
1年内返済予定の長期借入金	2,958,000	1,325,000
未払金	255,623	709,679
未払費用	249,408	238,694
未払法人税等	56,223	64,411
預り金	23,955	24,244
賞与引当金	484,636	242,625
その他	30,479	3,682
流動負債合計	6,914,858	6,805,371
固定負債		
長期借入金	6,695,000	7,320,000
退職給付引当金	1,301,590	1,357,221
繰延税金負債	6,120	29,709
その他	340,019	275,814
固定負債合計	8,342,729	8,982,745
負債合計	15,257,588	15,788,117

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金		
資本準備金	5,781,500	5,781,500
その他資本剰余金	6,632,180	6,632,115
資本剰余金合計	12,413,680	12,413,615
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	193,388	1,154,704
利益剰余金合計	193,388	1,154,704
自己株式	△1,405,360	△1,509,743
株主資本合計	30,546,592	31,403,460
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△53,725	41,348
評価・換算差額等合計	△53,725	41,348
純資産合計	30,492,866	31,444,808
負債純資産合計	45,750,454	47,232,925

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）	当事業年度 （自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）
売上高	27,271,554	26,780,255
売上原価		
製品期首たな卸高	521,867	538,858
商品期首たな卸高	676,033	470,451
当期商品仕入高	12,054,439	10,047,681
当期製品製造原価	11,979,562	11,715,888
他勘定振替高	—	598
製品期末たな卸高	538,858	221,330
商品期末たな卸高	470,451	313,991
売上原価合計	24,222,592	22,236,959
売上総利益	3,048,961	4,543,295
販売費及び一般管理費	4,293,473	3,538,708
営業利益又は営業損失（△）	△1,244,511	1,004,587
営業外収益		
受取利息	142,095	124,827
受取配当金	412,228	342,982
為替差益	10,727	—
受取保険金	43,414	60,433
受取賃貸料	150,500	134,366
その他	77,340	78,809
営業外収益合計	836,306	741,419
営業外費用		
支払利息	97,006	163,164
社債利息	14,880	—
為替差損	—	414,779
減価償却費	125,649	94,654
外国源泉税	52,971	46,963
その他	100,072	75,269
営業外費用合計	390,580	794,832
経常利益又は経常損失（△）	△798,785	951,174
特別利益		
固定資産売却益	15,544	—
投資有価証券売却益	6,000	197,161
貸倒引当金戻入額	16,535	3,684
その他	—	19,960
特別利益合計	38,080	220,805
特別損失		
固定資産除却損	5,676	1,009
減損損失	556,304	—
投資有価証券売却損	—	31,008
投資有価証券評価損	256,448	1,408
関係会社株式評価損	2,683,121	—
その他	67	12,727
特別損失合計	3,501,619	46,154
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	△4,262,324	1,125,825
法人税、住民税及び事業税	19,590	38,761
法人税等合計	19,590	38,761
当期純利益又は当期純損失（△）	△4,281,914	1,087,064

（3）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）	当事業年度 （自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	19,344,883	19,344,883
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	19,344,883	19,344,883
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	5,781,500	5,781,500
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	5,781,500	5,781,500
<b>その他資本剰余金</b>		
前期末残高	6,641,228	6,632,180
当期変動額		
自己株式の処分	△9,047	△64
当期変動額合計	△9,047	△64
当期末残高	6,632,180	6,632,115
<b>資本剰余金合計</b>		
前期末残高	12,422,728	12,413,680
当期変動額		
自己株式の処分	△9,047	△64
当期変動額合計	△9,047	△64
当期末残高	12,413,680	12,413,615
<b>利益剰余金</b>		
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>繰越利益剰余金</b>		
前期末残高	4,901,980	193,388
当期変動額		
剰余金の配当	△426,677	△125,748
当期純利益又は当期純損失（△）	△4,281,914	1,087,064
当期変動額合計	△4,708,591	961,315
当期末残高	193,388	1,154,704
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	4,901,980	193,388
当期変動額		
剰余金の配当	△426,677	△125,748
当期純利益又は当期純損失（△）	△4,281,914	1,087,064
当期変動額合計	△4,708,591	961,315
当期末残高	193,388	1,154,704

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）	当事業年度 （自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△1,239,283	△1,405,360
当期変動額		
自己株式の取得	△187,095	△104,674
自己株式の処分	21,017	291
当期変動額合計	△166,077	△104,382
当期末残高	△1,405,360	△1,509,743
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	35,430,309	30,546,592
当期変動額		
剰余金の配当	△426,677	△125,748
当期純利益又は当期純損失（△）	△4,281,914	1,087,064
自己株式の取得	△187,095	△104,674
自己株式の処分	11,969	226
当期変動額合計	△4,883,717	856,867
当期末残高	30,546,592	31,403,460
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	220,850	△53,725
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△274,576	95,073
当期変動額合計	△274,576	95,073
当期末残高	△53,725	41,348
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	220,850	△53,725
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△274,576	95,073
当期変動額合計	△274,576	95,073
当期末残高	△53,725	41,348
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	35,651,160	30,492,866
当期変動額		
剰余金の配当	△426,677	△125,748
当期純利益又は当期純損失（△）	△4,281,914	1,087,064
自己株式の取得	△187,095	△104,674
自己株式の処分	11,969	226
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△274,576	95,073
当期変動額合計	△5,158,293	951,941
当期末残高	30,492,866	31,444,808



継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

生産、受注及び販売の状況（連結）

（1）生産実績

（単位：千円）

事業の種類別セグメント	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
水晶製品事業	35,572,567		32,344,274	
合 計	35,572,567		32,344,274	

（2）受注状況

（単位：千円）

事業の種類別セグメント	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) 受注高		当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) 受注高	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
水晶製品事業	32,025,575	100.0	33,712,756	100.0
そ の 他	331	0.0	—	—
合 計	32,025,907	100.0	33,712,756	100.0

事業の種類別セグメント	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) 受注残高		当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) 受注残高	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
水晶製品事業	2,904,860	99.9	4,714,021	100.0
そ の 他	2,880	0.1	—	—
合 計	2,907,741	100.0	4,714,021	100.0

（3）販売実績

（単位：千円）

事業の種類別セグメント	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
水晶製品事業	36,476,299	100.0	31,975,502	100.0
そ の 他	2,477	0.0	2,656	0.0
合 計	36,478,777	100.0	31,978,158	100.0

## 品目別売上高明細表（個別）

（単位：千円）

品目別	第46期 （平成21年3月31日）	第47期 （平成22年3月31日）	増減金額	前年比（%）
	売上高	売上高		
一般水晶振動子	(6,601,073)	(5,566,913)	(△1,034,160)	(△15.7)
	9,572,141	8,147,294	△1,424,847	△14.9
音叉型水晶振動子	(2,607,724)	(1,768,298)	(△839,426)	(△32.2)
	3,540,209	2,544,377	△995,832	△28.1
水晶応用製品	(6,480,879)	(8,681,880)	(2,201,000)	(34.0)
	12,895,527	15,111,362	2,215,835	17.2
その他	(1,263,612)	(977,181)	(△286,430)	(△22.7)
	1,263,676	977,221	△286,455	△22.7
合計	(16,953,291)	(16,994,273)	(40,982)	(0.2)
	27,271,554	26,780,255	△491,299	△1.8

（注）（ ）は内数で輸出高を表しております。